

■通常事業評価シート【R5年度実施事業／市民環境部環境保全課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	土砂埋立等規制事業	災害などの非常時への準備が進められ、強靱な環境になっている	土砂埋立等について必要な規制を行うことにより、土砂埋立等適正化を図り、もって災害の防止及び生活環境の保全を目的とする。	許可申請0件、通報対応4件、その他パトロール44件、岸和田市土砂埋立等規制に関する条例及び同施行規則の廃止	3：おおむね近づいた	廃止	7	3,242	3,249	新制度への円滑な移行	—	
2	公害対策事業	良好な生活環境とともに、まちが美しくなっている	市民の健康被害を防止するため、公害対策を講じる。	公共用水域、地下水、有害大気汚染物質、ダイオキシン類、環境騒音の常時監視 特定事業所の排水の測定 工場事業所への立ち入り検査	3：おおむね近づいた	継続	9,030	25,473	34,503	調査項目の増加	調査項目が増えた場合に予算措置を適切に図ること。	
3	環境保全事業	良好な生活環境とともに、まちが美しくなっている	安全で快適な生活環境の保全を図るため、環境の保全に係る活動を総合的に行う。	環境審議会、地球温暖化対策専門部会及び環境影響評価専門委員会の開催、環境フェア及び出前講座の実施、牛滝川・松尾川一斉清掃、春木川・轟川一斉清掃の実施	3：おおむね近づいた	継続	508	7,278	7,786	市民活動の継続性 市民への効果的な啓発活動の手法の構築	現状に合わせた事業の整理	
4	浄化槽指導事業	良好な生活環境とともに、まちが美しくなっている	生活環境の保全・公衆衛生向上のため、浄化槽管理者に対し訂正な維持管理を指導する。	浄化槽管理者への立ち入り指導及び戸別訪問による管理者の義務の啓発	3：おおむね近づいた	継続	-	9,461	9,461	浄化槽管理者への法令等の周知	浄化槽管理者が適切に浄化槽を管理し、法令に基づく手続きに遺漏が無いよう市民等に対し効果的に啓発する。	
5	自然環境保全事業	人が緑と触れあっている	地域の貴重な財産である自然環境の保全・再生を図るため、自然環境の保全及び啓発に係る活動を行う。	里山ボランティア育成入門講座（全6回）、小中学校初任者研修（1回）、神於山保全活用推進協議会活動部会（3回）、きしわた里山まつりin神於山の開催（1回）、外来生物対応	3：おおむね近づいた	継続	562	8,292	8,854	里山ボランティアの高齢化に伴う新たな担い手の確保	想定される新たな担い手のターゲットニングと適確なアプローチ	
6	地球温暖化対策事業	環境の負荷を減らした循環共生型の地域社会がつけられている	市域内における、温室効果ガスの削減に努めるため、温室効果ガス排出量の削減に向けた取組を推進する。	岸和田市地球温暖化対策実行計画の策定及び改定、地球温暖化対策設備導入補助金の交付、市有施設LED化対応の策定、ゼロカーボンシティの実現に関する連携協定締結	3：おおむね近づいた	継続	11,626	10,213	21,839	脱炭素社会の構築に向けた全市民的な取組の推進	基礎データの整備 市域全体の意識改革 各種手段の効果とリスクの見極め	
7	環境計画推進事業	持続可能で信頼される行政になっている	地球環境に配慮した取組を推進するため、岸和田市環境計画の企画、調整及び進行管理を行う。	令和4年度環境白書の調製	3：おおむね近づいた	継続	-	1,092	1,092	環境計画改定（令和7年度）	近年の社会動向と市の将来像の適確な反映	
8	環境保全課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、業務全般を効率的に行う。	EV車両の導入、その他効率的に実施した	5：達成した	継続	1,579	13,852	15,431	合理的な事務処理の推進	情報管理及び処理レベルの向上	
9	岸和田市環境基金積立事業	持続可能で信頼される行政になっている	生活環境の保全・向上に向けた環境施策の拡充を図るため、岸和田市環境基金を適正に管理する。	適正に管理した	5：達成した	継続	10,006	364	10,370	用途に関する長期的目標がない	低炭素型・循環型まちづくりの推進に向けた積極的な活用	